

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃
法要記念俳句募集のご案内／主催 真宗大谷派（東本願寺）

一〇二二年は宗祖親鸞聖人が誕生されて八百五

十年となります。親鸞聖人は九歳で仏門に入り、比叡山でのきびしい修行と学問にはげまれました。その後、自ら比叡山を降り、法然上人との出あいによつて南無阿弥陀仏(お念佛)の教えに帰依されました。

著して、そのお念佛の教えが、あらゆる人々を救う
眞実の教えであることを頗かにされました。私たち
は、この『教行信証』を立教開宗の書として受け止
め、大切にしてまいりました。

真宗大谷派（東本願寺）では、「南無阿弥陀仏」と
生まれたことの意味をたずねていこう」のテーマの
もと、二〇一三年三月から四月にかけて、宗祖親鸞
聖人のご誕生と、立教開宗を慶び讃える御仏事とし
て、「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百
年慶讃法要」（以下「慶讃法要」）を厳修いたします。

投句はお一人五句までです。
ペンまたはボールペンにて
締め切りは二〇二二年十二月
お名前・連絡先は必ず記入く
記載いただいた個人情報は、
業に関する用途のみに使用し

名前	住所
	〒
俳号	
電話番号	

慶讃法要をお迎えするにあたり、俳句をとおして、親鸞聖人のご生涯をたずね、南無阿弥陀仏の教えをいただき、聞法の輪が広がることを願つて、慶讃法要記念俳句を募集いたします。

選者

安原葉先生(三條教区安淨寺住職・元宗務總長)

稻畑廣太郎先生(俳誌『ホトトギス』主宰)

公益社団法人日本伝統俳句協会副会長
坊城俊樹先生（公益社団法人日本伝統俳句協会理事／

「花鳥」主宰

